

ICTリテラシー向上セミナー2026 in 岡山

～みんなで考える AI・SNS時代における情報との向き合い方～

日時 令和8年11月19日(木) 13:30～16:30 (開場13:00)

場所 山陽新聞社さん太ホール (岡山県岡山市北区柳町2-1-1)

※オンライン配信も行います



デジタル空間においては偽・誤情報の流通・拡散が大きな問題となっています。

本セミナーでは、

- ①昨今の偽・誤情報の流通・拡散、誹謗中傷等の投稿の拡散等、SNSの急速な普及を背景としてデジタル空間で起こっている問題
 - ②SNSという情報メディアの特性や、SNS上の情報を受容するにあたってのリスクや留意点
 - ③中国地域の主体を含む様々な関係団体が実施している偽・誤情報等に係る対策
- についての理解の醸成を図ることで、国民のICTリテラシーの向上、ひいては、情報社会のポジティブな未来の創造につなげることを目的としています。

ICTリテラシー向上に関わる方、ご関心のある方は、是非ご参加ください。

政策説明

インターネット上の偽・誤情報等の現状と総務省の取組

総務省 情報流通行政局 情報流通振興課 情報活用支援室長 時枝 正和

基調講演

フェイク情報と誹謗中傷はなぜ広がるのか

～SNS・生成AI・アテンションエコノミー時代の私たち～

国際大学グローバル・コミュニケーション・センター 教授 山口 真一 氏

パネルディスカッション

テーマ: AI・SNS時代においてどのように情報と向き合うべきか(仮)

【パネリスト】

- ・羽鳥 圭祐 氏:岡山理科大学 情報理工学部 情報理工学科4年生
- ・高橋 典久 氏:岡山県教育庁 人権教育・生徒指導課 課長
- ・小松原 竜司 氏:山陽新聞社 論説委員会主幹
- ・堀内 千保 氏:Meta日本法人Facebook Japan 公共政策本部長
- ・時枝 正和:総務省 情報流通行政局 情報流通振興課 情報活用支援室長

【モデレーター】

山口 真一 氏:国際大学グローバル・コミュニケーション・センター 教授

●参加対象

自治体の担当者(情報政策・消費者行政等)、教育委員会・教職員等の学校関係者、ICTリテラシーにご関心のある学生・保護者・一般の大人の方、情報通信(通信、SNS等)・マスメディア(放送事業者、新聞社)を含む企業の方など、どなたでも

●お申込み

11月16日(月)17時までに、右側の二次元コード又は下記URLからお申し込みください。後日、参加に関するご案内をメールにて送付させていただきます。

【URL】<https://pro.form-mailer.jp/fms/464561fb354508>

※ハガキ、FAXからのお申込みも可能です。詳細については、下記連絡先までお問い合わせください。



●お問合せ

総務省 中国総合通信局 情報通信部 電気通信事業課 ☎082-222-3393



スマホあんしん利用
広報大使 森崎浩司さん
からのYouTube動画
現在配信中



① スマホを安心・
安全に使うために



② 「偽・誤情報」
への対策



2026年度

情報通信の安心安全な利用のための標語



中国総合通信局長賞

その情報 嘘か真か 見きわめろ

(呉市立和庄小学校/広島県)

つくろう! 守ろう! 安心できる情報社会



DIGITAL POSITIVE ACTION

みんなの生活を楽しく便利にしてくれるネットの中に、いつの間にかまぎれ込む、
偽情報や誤情報、フェイク動画、詐欺広告、SNS上の誹謗中傷、奪われる個人情報…。

正確な情報が手に入らないことも。

複雑に入り混じる情報に、惑わされてしまうことも。

さあ、今こそみんなで、“つくろう! 守ろう! 安心できる情報社会”

ここにいる、あなたとともに。情報社会を支える、企業・団体とともに。

DIGITAL POSITIVE ACTION、スタートです。

日常と隣り合わせになったデジタル空間を、誰もが安心できる場所にするために。

人をつなぎ、社会を変えるデジタル技術で、
この世界の可能性がもっとゆたかに広がるために。

ポジティブな未来へ、アクションを。いっしょに始めませんか?

